事例No.	2707
公表年度	R5
団体の属性	町村
団体名	高知県佐川町

事例区分	地域活性化

タグ	・移住定住 ・人材確保・育成 ・新たな政策手法の確立・活用

事例種類	人材確保・育成

事例内容・タイトル

高知県佐川町

出典

令和元年度ふるさとづくり大賞事例集

地方自治体表彰

高知県佐川町

定住促進　環境保全　産業振興

概　要

高知県中西部に位置する佐川町では、森林が町の73%を占めているが、大規模な森林所有者が少なく、一筆当たりの森林面積も小さく施業集約が困難なため、間伐等の整備が遅れている森林が多くある。

佐川町は、森林の整備とあわせて、林業での雇用を生んでいけるよう、経営や管理・施業を一貫して自ら行う「自伐型林業」の推進を図り、林地の集約化や町民向け林業研修の開催、地域おこし協力隊の採用による担い手の育成を柱とした施策を実施している。

また、切り出された木材の活用や起業家の育成のため、デジタル工作機器によるものづくりを行う拠点「さかわ発明ラボ」を立ち上げ、移住者や地域住民を含めた林家・起業者が自立し、暮らし続けられる地方創生に取り組んでいる。



【町民向け森林経営研修】



【地域おこし協力隊による作業道づくり】

評価された点

・自伐型林業の推進を図るための様々な施策を講じている。木材活用を促進するため、デジタル工作機器を備えた「さかわ発明ラボ」の設置をはじめ、移住者、地域の人々が林業経営者となれるための様々な講座を展開している。佐川町は、住民による総合計画策定や地域の見守り支援の活動等、全国の自治体に先駆けた取組をしており、今後の展開に期待が持てる。
・地域資源を大切にしながら、地域おこし協力隊制度を活用し、移住、森林管理、雇用、ものづくり、人づくり等の成果につながっている。
・自伐型林業は小さな取組であるが、林業者の自立に向けた人材育成に効果があり、持続可能な林業として高く評価できる。



【さかわ発明ラボ活動風景】